

I 組織の使命

恵山支所は、地域の要望や提言を的確に捉えた行政サービスの提供に努め、地域コミュニティの活動支援や地域住民との協働、関係機関等との連携により、住民が安全・安心に暮らせるような地域づくりを進めるとともに、基幹産業である水産業の振興を中心に、観光振興など地域の活性化を図ることを使命とします。

II 組織の基本方針

- 安全・安心に暮らせる地域づくりを進めます。
- 地域を支える産業の振興に努め、地域の活性化を図ります。

III 年度評価 総評

恵山支所は、住民福祉の向上のため、的確な行政サービスの提供と地域を支える産業の振興を使命とし、その実現に向けてテーマごとに各種施策に取り組み、概ね目標を達成できたものと考えております。

安全・安心に暮らせる地域づくりについては、広報紙や防災無線による各種行政情報や防災情報の提供を行い、町内会との意見交換により地域のニーズの把握に努めたほか、所管する各施設の円滑な管理運営・維持管理を図り、町内会活動・福祉活動に参画・協力して住民意見を聴取して反映するなど、地域活動を側面的に支援しました。

防災体制の強化・充実については、地域防災連絡会議の開催や地区町会連合会主催の津波避難訓練の開催に協力し、防災に関する情報の共有および提供、意見交換を行い地域住民の防災意識の向上に努め、恵山火山減災行動ワーキンググループにおいては、関係機関との連携を図ったほか、老朽化した防災無線の操作卓や遠隔制御装置等を更新し、安定的な情報伝達の確保を図りました。

地域を支える産業の振興および地域の活性化については、基幹産業である水産業の振興のため、北海道や漁業関係団体と連携しながら、養殖コンブの種苗生産やウニの種苗放流・深浅移殖を実施したほか、漁港や漁場等の整備促進を図りました。

観光の振興については、「恵山」の情報を市の公式サイトやX（旧ツイッター）、グーグルマップで紹介したほか、道の駅「なとわ・えさん」においてPR動画を放送して魅力の発信に努めました。また、道の駅「なとわ・えさん」を活用した賑わい創出事業（試行事業）の実施により、施設内へのカフェや売店、レストランの出店のほか、関係団体等と連携して各種イベントを開催し、地域の賑わいの創出や活性化を図りました。

今後においても、地域の要望や提言を的確に捉え、市民協働の地域づくりを進めるとともに、地域の活性化を目指した各種の取り組みを進めてまいります。

区 分	担当課	評価	評価の説明
1 安全・安心に暮らせる地域づくり			
(1) 住民ニーズの把握			
<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙や防災無線などを活用した地域住民への迅速かつ適切な情報提供と、東部地域まちづくり懇談会や町内会、住民との意見交換等により住民ニーズの把握に努めます。 	地域振興課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙や防災無線により、各種行政情報および防災情報の提供を行うとともに、町内会等との意見交換により、地域のニーズ把握に努めた。
(2) 地域活動への支援			
<ul style="list-style-type: none"> ・地域のコミュニティ活動の維持と住民協働を促進するため、住民自治組織などの地域活動を支援します。 	市民福祉課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・所管する各施設の円滑な管理運営・維持管理を行ったほか、町内会活動・福祉活動に参画・協力し、住民意見を聴取・反映するなど、地域活動の側面的な支援を行った。
(3) 防災体制の強化・充実			
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の関係機関と情報共有・連携を図りながら防災体制の強化に努めるとともに、適切な情報提供および避難行動の確認など、町内会や関係機関との情報共有を図り、災害に備えた体制の取り組みを進めます。また、恵山火山避難計画に基づく具体的な防災対策について検討を行います。 	地域振興課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災連絡会議の開催や地区町会連合会主催の津波避難訓練の実施に協力し、防災に関する情報の共有および提供、意見交換を行い地域住民の防災意識の向上に努め、恵山火山減災行動ワーキンググループにおいては、関係機関との連携を図ったほか、老朽化した防災無線の操作卓や遠隔制御装置等を更新し、安定的な情報伝達の確保を図った。
(4) 災害予防対策の推進			
<ul style="list-style-type: none"> ・治山事業や道道元村恵山線の改良整備、河川の掘削工事について、着実に実施されるよう、要請活動や現地対応に努めます。 	産業建設課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・治山事業および河川整備事業については、予定どおり実施されたほか、道道元村恵山線の改良整備については、事業進捗に向け北海道に対し要望や協議を行った。
2 地域を支える産業の振興および地域の活性化			
(1) 水産業の振興			
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の基幹産業である水産業を振興するため、関係機関と連携して、養殖コンブの種苗生産、ウニの種苗放流・深浅移殖を促進し、資源増大・有効利用対策に取り組みます。 	産業建設課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・えさん漁業協同組合と連携しながら、当該年度の事業を実施した。
<ul style="list-style-type: none"> ・生産基盤施設となる漁港および漁場等の整備促進を図ります。 	産業建設課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道およびえさん漁業協同組合と連携しながら、当該年度の事業を実施した。
(2) 観光の振興			
<ul style="list-style-type: none"> ・「恵山の魅力」を広く知ってもらうため、関係機関と連携して、積極的なPRや発信の工夫に努めるとともに、観光資源の発掘や地元ガイドの養成について検討します。 	産業建設課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・市の公式サイトやX(旧ツイッター)、グーグルマップなどが持つ機能を活用し、効果的な手法で「恵山」の情報を紹介したほか、道の駅「なとわ・えさん」において出店者と連携してPR動画の放送に取り組むなど、魅力の発信に努めた。

区 分	担当課	評価	評価の説明
<p>(3) 道の駅を活用した地域の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> 道の駅「なとわ・えさん」を活用し、地域の賑わいの創出や活性化を図ります。 	産業建設課	A	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度(2022年度)から継続している道の駅「なとわ・えさん」を活用した賑わい創出事業(試行事業)によるカフェ・売店・レストランの出店のほか、恵山つつじまつり実行委員会や恵山ごっこまつり実行委員会、道の駅「なとわ・えさん」イベント実行委員会などと連携して各種イベントを開催したことで、令和4年度大幅に増加した道の駅の入込数が昨年度に続き更に増加するなど、地域の活性化に貢献した。